

相談支援

- 難聴（疑いを含む。）との診断を受けたことで、不安や悩みを抱える保護者の皆様からの相談をお受けします。

内容

- どのような支援があるの？
- どう接すればよいのかな？
- これからどうすればよいのだろうか？
- きこえに関する疑問や悩みことなど



こどものきこえの相談日

こどものきこえの相談日：毎週火曜日

- 医師や言語聴覚士である支援員が面談で個別に相談をお受けします。
※ご希望の方は電話又はメールにてご予約ください。
※上記以外の日においても、相談をお受けします。
- 当院を受診される方で希望される方は受診時に付き添いますので、ご相談ください。

出張相談（東濃地域・飛騨地域）

- 支援員が東濃地域及び飛騨地域に赴き、個別の相談をお受けします。
- 詳しくはホームページをご覧ください。

保護者支援

- きこえについての理解を深めるため、保護者の皆様向けに学習会を開催します。
- きこえに不安があるお子さんのお母さんやお父さん同士が繋がる場にします。

内容

- きこえのしくみについて
- 補聴器や人工内耳の利用について
- 手話について
- 先輩保護者などのお話
- 福祉の案内や医療に関する情報提供など

普及啓発

- センターの行事や活動、耳のきこえに不安があるお子さんやその保護者の方の暮らしに役立つ情報などを紹介します。



関係機関との関わり

- センターでは耳のきこえに不安があるお子さんを支援する保健、医療、福祉、教育の多くの支援機関と関わり合いながら相談をお受けします。
- よりよい支援に繋がれるよう、お子さんとその保護者の方に寄り添い、お子さんの成長過程で生じる様々な悩みごとに対して、丁寧にサポートしていきます。

難聴については、できるだけ早期に気づいて、新生児期から学齢期の各段階において適切な支援を受けることが大切です。

そうすることで、コミュニケーション能力の発達が促進され、自立した社会生活がしやすくなることにつながります。

